

# 令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	15
--------	----

事業区分	選択してください	事務事業評価の履歴				無
事務事業名	ライブラリー事業					
予算科目	4 款 1 項 7 目					
予算事業名	ライブラリー事業費					
総合計画での位置づけ	健康管理・意識を高める					
担当課	健康課		担当課長		大嶋 昌広	
事業担当者	高吉 辰也		一次評価者		今村 春美	
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	ひさやま健康ライブラリー					
実施期間	開始年度	平成 28 年度から				
	終了年度	令和 2 年度まで				
事業の内容	ヘルスC&Cセンターの2階ホールをメインに、健康ライブラリーを平成29年3月に設置した。「健診等のあゆみコーナー」、「久山町研究の成果・情報コーナー」の造作物を設置し、町民が健診の歴史、先人の思いを学び、健診事業について理解を深めてもらうことを目的としている。また、健康をテーマにした事業(講座等)を展開し、「健康の町ひさやま」の情報発信を行う。					
目的達成の指標	健康ライブラリーの来場者を増やしていく。					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	設置	200	400	400	400
実績	設置	209	369			
指標設定の考え方	健康ライブラリーを健康に関する情報発信拠点として活用し、「健康の町ひさやま」の魅力を町内外にアピールする。ライブラリーに人が流れる仕組みを検討し、来場者を増やしていく。令和元年度末の来場者は、400人を目標とする。					
事業実施時懸案事項等	運営方式及び体制をの確立を目指し、検討を行っていく。健康情報を戦略的に発信すること、来場者を増やすことを表裏一体の目標とし、体系的戦略的に事業を実施する。					
事業実施時懸案事項対応等	運営方式が直営のため、委託できる団体を探すもしくは設立するなどし、民間活力を取り入れることが事業発展の鍵となる。過去実施した講座等については概ね好評であったものの、久山町のこれまでの健康の取り組みであったり久山町研究の成果であったり、久山町にしかできない情報発信の有り様を強化すべきと考える。					

# PLAN(計画)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 728 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.25	0.38	0.38	0.38
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,837	2,870	2,712	2,712
事業費	直接事業費	6,040	3,656	4,770	4,770
	人件費	1,837	2,870	2,712	2,712
	合 計	7,877	6,526	7,482	7,482
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	7,877	6,526	7,482	7,482
	合 計	7,877	6,526	7,482	7,482

## 事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	6,040	3,656	4,770	4,770	4,770
実 績	6,002	3,528			

## 事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
活動団体調査及び関係者の ヒアリングの実施	回	6	1	1	
		6	2		
ダイニングワークショップの実施	回	6	14		
		6	13		
ダイニングワークショップの参加者数	人	116	218		
来場者にアンケートの実施	人	50	50	60	
		14	102		
関係課との連携会議の実施	回	10	10	10	
		12	11	10	

# DO(実施)

## 事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 429 円  
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.25	0.38	0.04
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,796	2,870	315
事業費	直接事業費	6,002	3,656	3,528
	人件費	1,796	2,870	315
	合 計	7,798	6,526	3,843
財源内訳	国庫支出金		0	0
	県支出金		0	0
	地方債		0	0
	その他		0	27
	一般財源	7,798	6,526	3,816
	合 計	7,798	6,526	3,843

## 実施備忘録

自己評価	評価者	高吉 辰也
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
<b>1. そもそも必要な事業か？</b>		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	C
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	2	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	2	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
<b>2. 町が実施する必要があるか？</b>		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	2	C
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
<b>3. 実施内容は適切か？</b>		
<b>①有効性</b>		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
<b>②効率性</b>		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	2	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	2	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
<b>③公平性・透明性</b>		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> C見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> D廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

ライブラリー事業は、久山町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関するアクションプランの新規事業として、平成28年度から取り組んでいる。この事業は、「食」や「からだ」等をテーマにダイニング＆ワークショップを実施し、その記事やまちの新着ニュース等、「健康の町ひさやま」の魅力を町内外に発信するもので、町の定住人口増加のために有効な手段であると考えます。

一方で、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に端を発する世界的不景気が予想されており、税収の落ち込みも確実視されている中で町民の実生活に直接的な影響を及ぼさない本事業は、高度な経営判断の下で実施されるべきであり、中止、延期、廃止も念頭において今後を検討する必要があると考えます。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

運営方式及び体制を確立すべく検討を重ねたが、確立するまでには至らなかった。引き続き、運営体制確立のための検討を重ねることが必要。久山町研究の成果であったり、町の健康に対する取り組みであったり、久山町にしか発信できない情報の発信を強化し、久山町の魅力や好感度につなげることが重要であると考えます。各種講座を実施したが、会場のキャパシティの上限があるため、会場を使用するの体験型の講座のみでは本事業への参加者の飛躍的な向上は見込めない。体験型の講座についても内容を精査しつつ、ICTを活用することで、本事業の参加者を増やすことができ、それが本事業の効果をさらに高めることができると考える。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	今村 春美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
<b>1. そもそも必要な事業か？</b>		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	2	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
<b>2. 町が実施する必要があるか？</b>		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	B
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
<b>3. 実施内容は適切か？</b>		
<b>①有効性</b>		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	C
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	2	
<b>②効率性</b>		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
<b>③公平性・透明性</b>		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

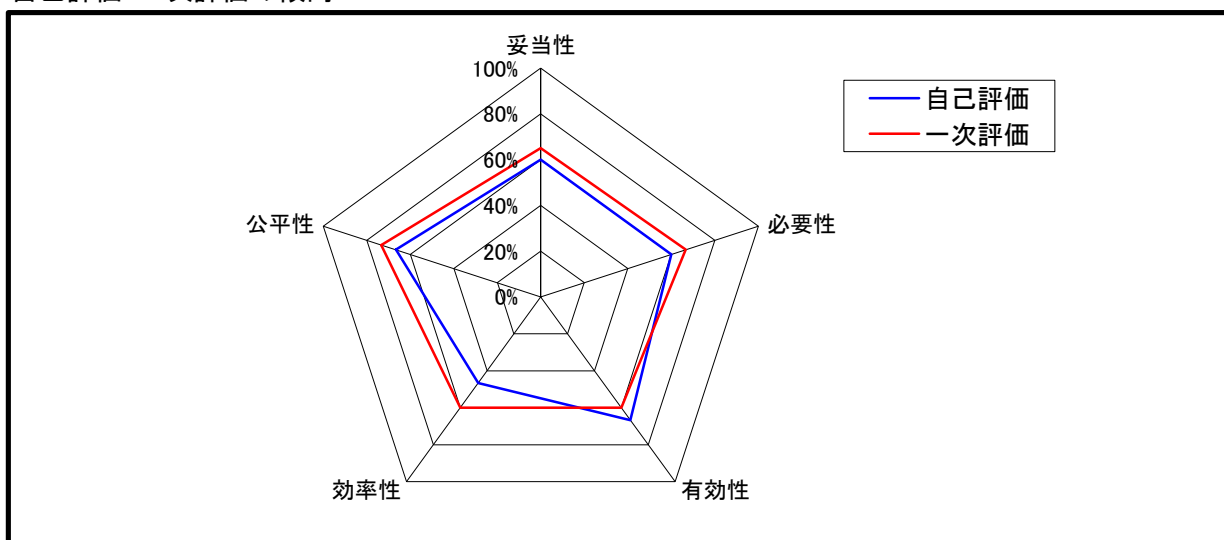


見直しの具体的内容
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

今年度実施したダイニング＆ワークショップについては、参加者の評価も高かった。今後も実施内容を工夫することにより、参加者の増加を図ることが必要であるが、ライブラリー事業の運営方法と体制の問題解決にむけた取組を強化していく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価

評価者

大嶋 昌広

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

イベント等を行えば一定の参加者があり、情報発信につながっているものの、今後、継続して事業を行うためには、持続可能な体制づくりが必要で、そのための計画を策定する必要がある。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、  
月 日  
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。


外部評価委員会で評価する。  
月 日  
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ


**外部評価**

<b>今後の方向性</b> <input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了		<b>見直しの具体的内容</b> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他	<b>評価</b>

**外部評価委員の意見**

--

**経営者会議**

<b>経営者評価</b>			
<b>今後の方向性</b> <input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了		<b>見直しの具体的内容</b> <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他	<b>評価</b>

**経営者会議の評価**

--

**令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)**

--

